レッスン 1008 加法①

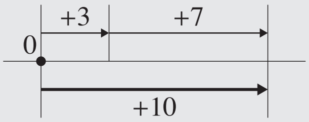
ポイント

- 加法（かほう）：たし算のこと。加法の結果を和という
- 同符号の数の和：絶対値の和に，共通している符号をつける

（例）

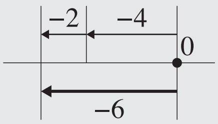
$(+3)+(+7)=\oplus(3+7)$

$=+10$



$(-4)+(-2)=\ominus(4+2)$

$=-6$



問題

次の計算をしなさい。

(1) $(+2)+(+5)$

(2) $(-3)+(-6)$

解答

(1) $(+2)+(+5)=+(2+5)$

$=\mathbf{+7}$ …（答）

(2) $(-3)+(-6)=-(3+6)$

$=\mathbf{-9}$ …（答）

確認テスト　加法①

次の計算をしなさい。

⑴ $(+7)+(+2)$

⑵ $(-5)+(-4)$

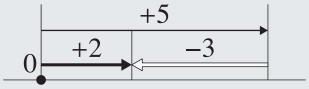
⑶ $(-15)+(-26)$

レッスン 1009　加法②

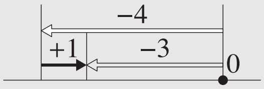
ポイント

● 異なる符号の数の加法 ： 絶対値が大きい数から小さい数をひいて，絶対値が大きい数の符号をつける。絶対値が等しいときは 0

（例）$(+5)+(-3)=+(5-3)$
$=+2$



$(-4)+(+1)=-(4-1)$
$=-3$



● ある数に 0 を加えても，和はある数と等しい
また，0 にある数を加えても，和は加えた数と等しい

（例）$(+7)+0=+7$
$0+(-6)=-6$

問題

次の計算をしなさい。

⑴ $(+10)+(-7)$

⑵ $(-11)+(+11)$

⑶ $(-15)+0$

解答

(1) $(+10)+(-7)=+(10-7)$

$=\mathbf{+3}$ …(答)

(2) $(-11)+(+11)=\mathbf{0}$ …(答)

(3) $(-15)+0=\mathbf{-15}$ …(答)

確認テスト 加法②

次の計算をしなさい。

(1) $(+14)+(-8)$

(2) $(+23)+(-23)$

(3) $0+(-17)$

(4) $(-7)+(+5)$

レッスン 1010

減法

ポイント

● 減法（げんぽう）： ひき算のこと。減法の結果を差という

● 正負の数の減法 ⟶ ひく数の符号を変えて，たし算になおして計算

1 正の数のひき算

$-(\oplus\bullet) = +(\ominus\bullet)$

正の数をひく　負の数をたす

2 負の数のひき算

$-(\ominus\bullet) = +(\oplus\bullet)$

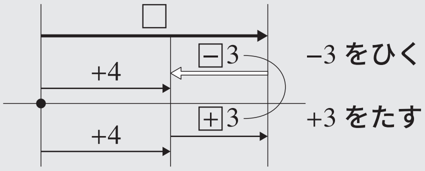
負の数をひく　正の数をたす

（例）　$\square + (-3) = +4$

→ $\square = (+4) - \underline{(-3)}$

→ $\square = (+4) + \underline{(+3)}$

$= +7$



● ある数から 0 をひいても，差はある数と等しい
また，0 からある数をひくと，差はある数の符号を変えた数になる

問題

次の計算をしなさい。

(1) $(+4)-(+6)$

(2) $(+3)-(-8)$

(3) $(-9)-(-9)$

解答

⑴ $(+4)-(+6)=(+4)+(-6)$
$=-(6-4)$
$=\mathbf{-2}$ …（答）

⑵ $(+3)-(-8)=(+3)+(+8)$
$=\mathbf{+11}$ …（答）

⑶ $(-9)-(-9)=(-9)+(+9)$
$=\mathbf{0}$ …（答）

確認テスト　減法

次の計算をしなさい。

⑴ $(-3)-(+1)$

⑵ $(-12)-(-18)$

⑶ $(-21)-(-21)$

⑷ $(+3)-(+7)$

レッスン 1011 小数・分数の加法・減法

問題

次の計算をしなさい。

⑴ $(+1.4)+(+2.3)$

⑵ $(+0.6)-(-0.3)$

⑶ $\left(-\frac{1}{2}\right)+\left(+\frac{2}{3}\right)$

⑷ $\left(+\frac{3}{4}\right)-\left(+\frac{11}{12}\right)$

解答

⑴ $(+1.4)+(+2.3)=+(1.4+2.3)$
$=\mathbf{+3.7}$ …(答)

⑵ $(+0.6)-(-0.3)=(+0.6)+(+0.3)$
$=\mathbf{+0.9}$ …(答)

⑶ $\left(-\frac{1}{2}\right)+\left(+\frac{2}{3}\right)=\left(-\frac{3}{6}\right)+\left(+\frac{4}{6}\right)$
$=+\left(\frac{4}{6}-\frac{3}{6}\right)$
$=\mathbf{+\frac{1}{6}}$ …(答)

⑷ $\left(+\frac{3}{4}\right)-\left(+\frac{11}{12}\right)=\left(+\frac{3}{4}\right)+\left(-\frac{11}{12}\right)$
$=\left(+\frac{9}{12}\right)+\left(-\frac{11}{12}\right)$
$=-\left(\frac{11}{12}-\frac{9}{12}\right)$
$=-\frac{2}{12}$
$=\mathbf{-\frac{1}{6}}$ …(答)

確認テスト　小数・分数の加法・減法

次の計算をしなさい。

⑴ $(+2.6)+(-1.7)$

⑵ $(-6.3)-(-3.9)$

⑶ $\left(-\frac{2}{3}\right)+\left(+\frac{1}{2}\right)$

⑷ $\left(+\frac{2}{5}\right)-\left(+\frac{8}{15}\right)$

レッスン 1012

項を並べる表し方

ポイント

● 項（こう）： 式をたし算で表したとき，＋で結ばれた１つひとつの数

（例） $3-5-2+1$

式のはじめの項，計算の答えの正の数は＋を省略できる

$= (+3) + (-5) + (-2) + (+1)$

項

正の項は $+3,\ +1$　　負の項は $-5,\ -2$

問題

次の問いに答えなさい。

(1) 次の式の項を答えなさい。

$$-4+2-3$$

(2) 次の式を加法だけの式になおして，項を書き並べた式になおしなさい。

$$(+6)+(-8)-(-5)-(+2)$$

解答

(1) $-4+2-3$

$=(-4)+(+2)+(-3)$

項 ： $\mathbf{-4,\ +2,\ -3}$ …（答）

(2) $(+6)+(-8)+(+5)+(-2)$

$=\mathbf{6-8+5-2}$ …（答）

次の問いに答えなさい。

(1) 次の式の項を答えなさい。

$$-2+7-8$$

(2) 次の式を加法だけの式になおして，項を書き並べた式になおしなさい。

$$(-11)+(+9)-(-13)-(+21)$$

(3) 次の式について，正の項を答えなさい。

$$2+9-4$$

(4) 次の式について，負の項を答えなさい。

$$-7+8-1$$

(5) 次の式を加法だけの式になおして，項を書き並べた式になおしなさい。

$$(-5)-(+3)-(-7)+(+2)$$

(6) 次の式を加法だけの式になおして，項を書き並べた式になおしなさい。

$$(+6)+(-4)-(-2)-(+9)$$

レッスン 1013
加法と減法の混じった計算

ポイント

- 次の加法の法則を使って，正の項どうし，負の項どうしをまとめて計算する

  1 加法の交換法則（こうかんほうそく）：たし算をするとき，項を入れかえても和が変わらないこと

  $$a+b=b+a$$

  2 加法の結合法則（けつごうほうそく）：3つ以上の数のたし算をするとき，たす数の組合せを変えても和が変わらないこと

  $$(a+b)+c=a+(b+c)$$

- 計算の結果が正の数のとき，正の符号 $+$ を省略できる

  （例）$+3 \rightarrow 3$

問題

次の計算をしなさい。

(1) $-3+15-10$

(2) $-8-(-5)+(-7)+4$

解答

(1)
$$\begin{aligned}&-3+15-10\\&=15-3-10\\&=15-13\\&=\mathbf{2}\end{aligned}$$
…（答）

(2)
$$\begin{aligned}&-8-(-5)+(-7)+4\\&=-8+5-7+4\\&=5+4-8-7\\&=9-15\\&=\mathbf{-6}\end{aligned}$$
…（答）

次の計算をしなさい。

(1) $6 - 13 + 8$

(2) $4 + (-7) - (+11)$

(3) $9 - (-21) + (-15) - (-11)$

(4) $5 - 16 + 7$

(5) $(+5) - (+10) - (-14) + (-11)$